

## 港区みどりの実態調査（第10次）について

### 1 調査の目的

区では、「港区みどりを守る条例」に基づき、おおむね5年ごとに、区内の樹木や緑地等の緑と、湧水等の自然の水の実態を調査し、緑と水の現状と推移を公表しています。

この調査は、「港区基本計画」「港区緑と水の総合計画」で定めた緑被率、公園・緑地総面積などの区のみどりの目標達成状況を確認し、今後の緑化施策の検討のための基礎データを得ることを目的に実施しました。

### 2 調査範囲

港区全域（各集計は、町丁目別、総合支所管内別等）

### 3 調査期間

令和3年4月1日から令和4年3月18日まで

### 4 調査方法

#### （1）みどりの調査

航空写真撮影、緑被地の判読、緑地等の現地調査及び既存資料による調査

#### （2）湧水・地下水の調査

湧水・地下水の現地調査及び既存資料による調査

### 5 調査結果の概要

#### （1）緑被地調査

区全体に占める緑に覆われた土地の割合を示す「緑被率」は、前回調査である平成28年度（第9次）は、21.78%でしたが、今回、令和3年度の第10次では、22.62%と0.84ポイント増加しました。23区での比較では、緑被率は4番目に高くなっています。

#### （2）みどり率調査

緑被率に公園の開放空間や水面の機能の評価を加味した区全体のみどり率は26.08%で、前回調査時より0.78ポイント増加しました。

#### （3）公園緑地調査

公園緑地は166か所、面積は1,062,440.54㎡でした。前回調査時から、箇所数は1か所減少し、面積は1,388.42㎡増加しました。

区全体面積に対する公園緑地の面積割合は5.22%、区民一人当たりの公園緑地面積は4.13㎡/人で、前回調査の4.26㎡/人と比べて減少しています。

#### （4）湧水調査

湧水調査では、自然湧水が17か所あることが確認されました。

前回調査では、20か所確認されており、そのうち2か所は今回調査不可のため確認できず、1か所は自然湧水が消失しました。